



沖縄地区税関 管内貿易概況（速報）

令和3年8月分

※税関は来年150周年を迎えます。

（増減・伸率は対前年同月比）

●今月のポイント

●輸出

・輸出総額は17億20百万円、対前年同月比23.3%減（2ヵ月連続の減少）

- ・主な減少品目は「一般機械」(▲76.8%)、「魚介類及び同調製品」(▲89.7%)、「輸送用機器」(▲66.8%)
(主な増加品目は「鉄鋼」(全増)、「パルプ及び古紙」(70.6%)、「肉類及び同調製品」(3.8倍))
- ・国(地域)別構成比は台湾(45.1%)、カナダ(10.6%)、香港(9.7%)、アメリカ(6.6%)、韓国(4.8%)

●輸入

・輸入総額は233億80百万円、対前年同月比89.3%増（3ヵ月ぶりの増加）

- ・主な増加品目は「原粗油」(2.6倍)、「石炭」(3.5倍)、「肉類及び同調製品」(82.7%)
(主な減少品目は「一般機械」(▲79.7%)、「鉄鋼」(▲82.3%)、「織物用糸及び繊維製品」(▲58.3%))
- ・国(地域)別構成比はサウジアラビア(64.6%)、中国(6.1%)、オーストラリア(5.9%)、インドネシア(5.0%)、アメリカ(3.5%)

●差引

・差引額は216億60百万円の入超（前年同月は101億5百万円の入超）



1. 輸出動向

(1) 主要品目別動向

品名(金額・伸率)	構成比	主要国(地域)(金額・伸率)
1 鉄鋼 (4億71百万円、全増)	27.4%	台湾(4億71百万円、全増)
2 一般機械 (3億34百万円、▲76.8%)	19.4%	アメリカ(75百万円、39.3%) ドイツ(63百万円、3.4倍)
3 パルプ及び古紙 (1億84百万円、70.6%)	10.7%	台湾(1億11百万円、2.4倍) インドネシア(33百万円、34.0%)
4 再輸出品 (1億80百万円、10.3%)	10.4%	カナダ(1億38百万円、全増) アメリカ(12百万円、▲76.2%)
5 金属鉱及びくず (1億5百万円、64.2%)	6.1%	台湾(51百万円、全増) 韓国(44百万円、32.6%)
増加品目(増加額・伸率)		
		主な増加国(地域)
1 鉄鋼(+4億71百万円、全増)		台湾
2 パルプ及び古紙(+76百万円、70.6%)		台湾、韓国
3 肉類及び同調製品(+59百万円、3.8倍)		香港、シンガポール
減少品目(減少額・伸率)		
		主な減少国(地域)
1 一般機械(▲11億3百万円、▲76.8%)		台湾、マレーシア
2 魚介類及び同調製品(▲58百万円、▲89.7%)		グアム、タイ
3 輸送用機器(▲36百万円、▲66.8%)		台湾、アラブ首長国連邦

(2) 主要国(地域)別動向

国(地域)名(金額・伸率)	構成比	主要品目(金額・伸率)
1 台湾 (7億76百万円、▲39.0%)	45.1%	鉄鋼(4億71百万円、全増) パルプ及び古紙(1億11百万円、2.4倍)
2 カナダ (1億82百万円、4.9倍)	10.6%	再輸出品(1億38百万円、全増) 一般機械(23百万円、10.3%)
3 香港 (1億67百万円、▲6.7%)	9.7%	肉類及び同調製品(64百万円、3.4倍) 穀物及び同調製品(22百万円、75.2%)
4 アメリカ (1億14百万円、▲12.3%)	6.6%	一般機械(75百万円、39.3%) 飲料(19百万円、14.1%)
5 韓国 (83百万円、▲3.1%)	4.8%	金属鉱及びくず(44百万円、32.6%) パルプ及び古紙(24百万円、9.0倍)

2. 輸入動向

(1) 主要品目別動向

品名(金額・伸率)	構成比	主要国(地域)(金額・伸率)
1 原粗油 (151億6百万円、2.6倍)	64.6%	サウジアラビア(151億6百万円、2.6倍)
2 石炭 (20億35百万円、3.5倍)	8.7%	オーストラリア(12億45百万円、全増) インドネシア(6億59百万円、31.7%)
3 肉類及び同調製品 (10億34百万円、82.7%)	4.4%	スペイン(2億7百万円、5.4倍) デンマーク(1億84百万円、26.0%)
4 穀物及び同調製品 (7億49百万円、27.9%)	3.2%	タイ(4億65百万円、31.3%) アメリカ(1億55百万円、62.6%)
5 その他の雑製品 (4億80百万円、95.7%)	2.1%	中国(1億62百万円、▲3.6%) フランス(1億62百万円、62.0倍)
増加品目(増加額・伸率)		
		主な増加国(地域)
1 原粗油(+92億25百万円、2.6倍)		サウジアラビア
2 石炭(+14億60百万円、3.5倍)		オーストラリア、インドネシア
3 肉類及び同調製品(+4億68百万円、82.7%)		スペイン、アメリカ
減少品目(減少額・伸率)		
		主な減少国(地域)
1 一般機械(▲9億98百万円、▲79.7%)		アメリカ、中国
2 鉄鋼(▲2億37百万円、▲82.3%)		台湾、インド
3 織物用糸及び繊維製品(▲89百万円、▲58.3%)		中国、ベトナム

(2) 主要国(地域)別動向

国(地域)名(金額・伸率)	構成比	主要品目(金額・伸率)
1 サウジアラビア (151億13百万円、2.6倍)	64.6%	原粗油(151億6百万円、2.6倍)
2 中国 (14億34百万円、1.8%)	6.1%	電気機器(2億25百万円、▲4.2%) その他の雑製品(1億62百万円、▲3.6%)
3 オーストラリア (13億84百万円、13.1倍)	5.9%	石炭(12億45百万円、全増) 非鉄金属(60百万円、3.8倍)
4 インドネシア (11億80百万円、65.1%)	5.0%	石炭(6億59百万円、31.7%) その他の動植物性原材料(3億26百万円、591.0倍)
5 アメリカ (8億17百万円、▲46.3%)	3.5%	肉類及び同調製品(1億72百万円、4.5倍) 穀物及び同調製品(1億55百万円、62.6%)

- ◆本資料における貿易額は、管内各官署が管轄する区域に蔵置された貨物の通関額です。
- ◆「再輸出品」とは本邦から輸出する外国産貨物をいい、「再輸入品」とは本邦に輸入する内国産貨物をいいます。
- ◆税関ホームページ内「貿易統計」ページでは、下記資料の検索・閲覧が可能です。
《ホームページアドレス <https://www.customs.go.jp/>》
 - 各種貿易統計データの検索（品目・国・税関ごとの貿易額、船舶・航空機統計等）
 - 財務省及び各税関（地域）の貿易統計発表資料、その他の参考資料
- ◆本資料を引用する場合は、沖縄地区税関の資料による旨を注記して下さい。
- ◆不明な点がございましたら、下記連絡先へお問い合わせ下さい。

沖縄地区税関 調査部 調査統計課
沖縄県那覇市港町2-11-1 那覇港湾合同庁舎3階
TEL. 098-862-9650

